



温故知新



この夏 5年ぶりにエルニーニョ現象発生

この夏は5年ぶりにエルニーニョ現象が発生する可能性が高いとの見通しを、エルニーニョ監視速報で発表した。夏にエルニーニョ現象が発生すると、日本付近では太平洋高気圧の張り出しが弱くなり、冷夏になる傾向がある。(日本気象協会)

気象庁の発表によると、3月はエルニーニョ現象もラニーニャ現象も発生していない平常の状態が続いたが、これから夏にかけて太平洋赤道域の東部の海面水温が上昇し、夏以降はエルニーニョ監視海域の海面水温が基準値より高くなることが予測されるという。

この夏にエルニーニョ現象が発生する可能性が先月の発表時(3月10日)よりも、さらに高まった。

エルニーニョ現象とは、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米のペルー沿岸にかけての海面水温が平年より高くなり、その状態が1年程度続く現象だ。

エルニーニョ現象が発生すると、太平洋赤道域の東部の海面水温が上昇する一方で、太平洋熱帯域の西部では海面水温が低下して対流活動が不活発になる。このため、太平洋高気圧の日本付近への張り出しが弱くなり、日本の夏の天候は低温、多雨、寡照となる傾向がある。

前回、エルニーニョ現象が発生した2009年の夏は北・東・西日本は日照不足となった。7月に中国・九州北部豪雨が発生したほか、多くの地域で梅雨明けが遅れ、九州北部と近畿、東海は梅雨明けが8月にずれこんだ。また、中国、北陸、東北地方は梅雨明けが特定できなかった。

エルニーニョ現象やラニーニャ現象は、日本の天候に大きく影響するとみられることから、気象庁は熱帯域の海洋変動を監視し、毎月1回、10日頃にその状況を発表している。

今年の梅雨は八月前半まで、長引くと予報されています。

現場は特に熱中症に注意して下さい。

野田工業(株)では予防対策として、熱中症飴とクールネックを各現場に用意しました。

夜更し、深酒などは個人個人で気をつけて下さい。

【今号の主な内容】

- P① エルニーニョ現象
- P② 実技講習会
- P③ ことわざ
- P④ 連絡帳



発行

野田工業 株式会社
東京都中央区銀座6-6-19
花菱ビル5F
TEL : 03-3572-1866
FAX : 03-3575-0420

五月二十五日(日)

一級熱絶縁所得に向け実技講習会を野田工業㈱
野田倉庫で行いました。

講師の方々は、関口専務、(有)野田ネツ工業・山田さん・
溝上さんに指導をして頂きました。
参加者の方々は、(有)新井工業所・伊田さん・中島さん、
(有)野田ネツ工業・伊藤さん・鈴木さん、小林断熱・古
川さん、当社からは町田・小川が参加致しました。



ことわざ・格言にならう安全衛生訓

●慌てる蟹は穴へ入れぬ

【慌てなくてすむ対策と心掛けを】

「慌てる蟹は穴へ入れぬ」とは、ふだん何でもないことでも、慌てると動きが狂って失敗するから、慌てるとは失敗の原因だ、ということわざです。

蟹に限らず、私たちも慌てると予期せぬ行動をとることがあります。

大きな事故や災害が発生した場合、事故当時の最初の行動はほとんど間違いだらけの行動になることが多いといえます。

慌てることの原因は何でしょうか。「慌て者の半人足」というように、知識や技能が不足していると、慌てることが多いようです。また、緊急時に備えての心掛けや訓練が不足していることも、慌ての原因になります。

慌てるとは、不必要な動作や行動のことをいいますが、この不必要な動作や行動が二次災害を生んだり、事故や災害を大きくしたりしてしまいます。慌てなくてもすむよう、ふだんからの緊急時等に対する心掛けと備えが大切です。

●安に居て危を思う

【無事故・無災害のときこそ注意】

「案に居ても危を思う」とは、平安無事な時でも、危険を予知・予測することが大切だという意味です。「治に居て乱を忘れず」も同じ意味です。

職場の事故や災害が少なくなってくると、どうしても安全に対する関心が薄れがちになり、日頃の安全活動などにも身が入らなくなります。

もともと安全であるのが当たり前のことですから、とり立てて安全安全と騒がなくてもよいのではないかと思いがちです。しかし、このようなムードが広まり定着してくると、「ヒヤリ・ハット」や潜在危険に無関心となり、その結果として、“思わぬ災害”を引き起こすことになりかねません。

したがって、平安無事なときでも、常に安全点検や改善、教育や訓練を積み重ねておくことが大切です。無事故・無災害が続いているときほど、「安に居て危を思う」、「治に居て乱を忘れず」の意味をかみしめる必要があります。



●★夏バテ解消法★●

夏バテの解消法として有効と言われているのが、ビタミンB1、B2とクエン酸です。炭水化物そのものは人間のエネルギー源ですので、体力が落ちている夏バテには有効なのですが、炭水化物だけを食べていても、エネルギーには変わらないので対策にはなりません。

炭水化物の消化にはビタミンB1,B2であり、クエン酸が必要なのです！

【ビタミンB1,B2をたくさん含む夏バテ防止・解消の食材】

豚肉(特にモモ肉、ひれ肉)・レバー・枝豆・納豆・豆腐・玄米・うなぎ(ビタミンB1)・いわし・ゆず

【クエン酸をたくさん含む夏バテ防止・解消の食材】

すっぱいものにはたいてい含まれています。

酢・ゆず・グレープフルーツ・レモン・梅干などを摂取するのが効果的のようです。



それとクエン酸にはもう一つの重要な効果があり、それは**汗のにおいを減らしてくれる**みたいです！これから汗をかく季節になりますね。食事の後にお酢や梅干を食べて、元気になり、かつ汗のニオイも消しちゃいましょうー！！



安全大会のお知らせ



★日時	平成26年7月12日(土)		
★時間	14:30		
★場所	品川プリンスホテル アネックスタワー1階	TEL 03(3440)1111	ななかまど
★安全大会開始時間	15:00		
★ボーリング大会	16:00		
★懇親会	18:00	予定	